

令和元年度 経営発達支援計画評価委員会

日 時：2月13日（木）午後5時30分～午後6時00分

場 所：扶桑町商工会館2階会議室

テーマ：令和元年度経営発達支援計画の成果と課題

出席者：評価委員 鈴木洋（商工会長）、尾崎博之（扶桑町役場産業環境課主幹）、佐久間勝也（丹羽金融協会幹事）、丹羽則之（事務局）

オブザーバー 西村準治（丹羽金融協会）、新井利明（丹羽金融協会）、西脇久哲（丹羽金融協会）、伊藤浩一郎（丹羽金融協会）、近藤齊宏（商工会副会長）、曾我公彦（商工会副会長）

内 容：扶桑町商工会事務局石原俊之より、令和元年度の経営発達支援計画の実績と今後の課題についての説明がなされた。令和元年度は、①創業支援、②展示会出展支援、③事業計画策支援の3本柱を中心に事業が進められたことが説明された。女性向け創業セミナーについては、創業体験の場としてイオン扶桑店におけるチャレンジショップを実施し、より実践的なカリキュラムとなったことやメッセナゴヤへの出展事業についても、事前にセミナーを開催したことにより参加事業者から効果があったとの声を頂いている。一方で、事業計画策定支援については、十分な成果がおさめられなかったため、今後、重要テーマとなる事業継続力強化計画の策定支援に力を入れていく旨などが説明された。その後、令和2年においても引き続き実施していくことが承認された。